

活動状況

現地研修会の開催

研修会では、活動組織、漁協事務局、市町村担当者に出席をいただき、全漁連、道経営課・振興局や協議会事務局から手分けをして、下記の項目について説明しています。

- (1) 水産多面的機能発揮対策事業について
- (2) 水産多面的機能発揮対策を取り巻く状況
- (3) 活動組織の運営と提出書類の記載について
- (4) 水産多面的事業 様式集
- (5) 自己評価について
- (6) 「国境・水域の監視」の留意事項と報告について



【後志地区研修会～取り巻く状況】

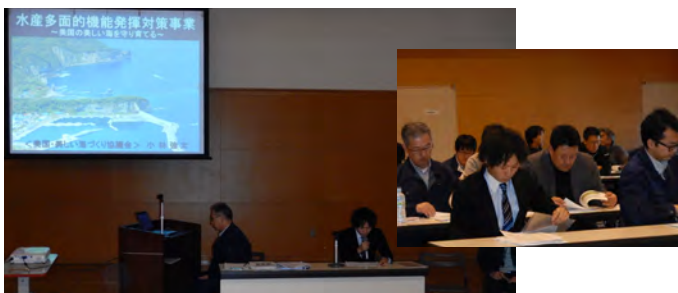
～水産多面的機能発揮対策事業の趣旨～

「資源環境を保全する役割」の強化を目的に取組が開始された「環境保全対策」である。支援が必要とされた機能としては、

- ① 自然環境を保全する役割 **【環境・生態系保全】**
- ② 国民の生命財産を保全する役割 **【海の安全確保】**
- ③ 多面的機能の理解・増進を図る役割 **【理解・増進につながる教育・学習に対する取組】**

国民が広くその恩恵を享受する事が求められており、漁業生産活動とは分離して、活動が推進されています。

この他に、身近な事例や優良事例等、「活動組織の事例紹介」を基に意見交換し、事業への理解を深めています。



【事例紹介—美国・美しい海づくり協議会】

研修会等の開催希望がありましたら、振興局を通じてご相談ください。

(図村様式13-2)

写真集巻 4

漁業者が自ら行う
ウニの密度管理

写真集巻 4

集合写真を撮りましょう

実施目的	ウニの密度管理
場所	道庁管内
活動項目	ウニの密度管理
備考	

実施目的	ウニの密度管理
場所	道庁管内
活動項目	ウニの密度管理
備考	